

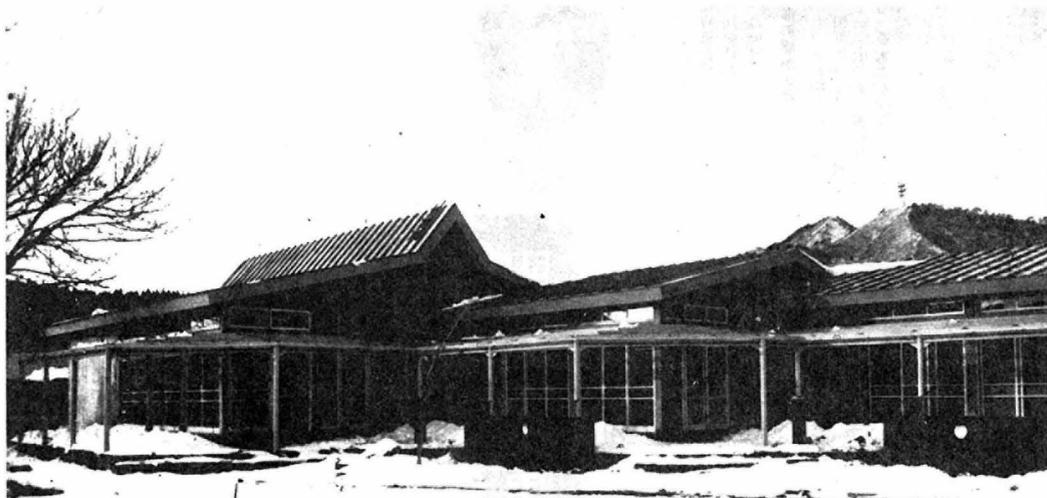
広報 ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話 (018876) 代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五門)
 郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行



・ 秋 田 県 五 城 目 町 ・

※ 町 民 と 町 政 を む す ぶ 広 報 紙



新雪に浮ぶ保育園の威容

4月から150名の園児を収容する



五城目町長

加賀谷力司

新しい年を迎えて

あけましておめでとうございます
 人間復活の時代といわれている七
 十年代も三年目を迎えました。
 今年は経済的に不況の年といわ
 れ地方行政にあっても幾多の困難
 と障害が予想されます。然し、こ
 れを乗り越え、二万町民が気持ちよく暮らすことのできる
 町づくりを全力投球したいと思います。

私がみなさまから町政をおあづかりしてからもう三年近
 くになりました。この間、みなさまにかわつて仕事をし
 ているわけですが、その基本は町民みんなの最大公約款をつ
 かんてやつて行くことだと考えております。

昭和四十五年二月に昭和六十年を目途とした町民の誰で
 もが日常考えている現実のものを、いつ、どこに、どのよ
 うに実現をしてゆくかという五城目町総合開発計画を発表
 してから、その線にそつて町政を執行して参つたのであり
 ますが、道路の整備、いこいの森、運動公園、永久橋、福
 祉施設の建設など、着々その方向に進んでおりますことは
 みなさまのご理解とご指導の賜と深く感謝申し上げます。

本年は更に広域行政の見地から、みなさまの要請に応え
 るべく関係市町村とともに一丸となつて、社会福祉の増進
 と生活水準の向上を期すため努力する所存であります。

即ち、近年、道路網の整備発達と住民の生活様式の変遷
 による広域的行政組織が望まれてきておりますが、秋田市
 周辺広域市町村圏が四十七年度中に設定されることになつ
 ております。これは本町をはじめ、秋田市、男鹿市、南秋
 田郡、河辺郡等各市町村が参加し、共通問題を協力しなが
 ら、解決してゆこうとするものであります。

周りの幸せなくして、自分の幸せはない。隣と手をにぎ
 り、農、商、工の真の互恵をわがものにするという考え方で
 対処して参りたいと考えております。二つの国道を持ち、山
 と川のあるまち五城目々みんなが生産者であると同時に
 消費者であることを認め、「えい智」を結集し、住みよい
 暮らしよい、魅力ある町づくりを、又、仲よく元気に働き
 なさましよう。

鳥獣の楽園

今春から着工

先にも県民いこいの森に指定された上樋口字山田沢の町有地に、秋田県では来年度「鳥獣保護センター」を造ることになった。これは、自然の中で鳥や獣と接する機会を多くもたせ、県民に鳥獣保護の精神を養ってもらうようにするものである。

この内容も、自然保護は勿論、観察や勉強もやり易いように、各種展示施設、観察施設、鳥獣救護施設などを造る計画である。

展示施設としては、展示館(四百七十五坪)生鳥展示舎(二百九十七坪)のほか標本、文獻、生感写真、観察施設としては、野鳥山荘(九十九坪)、探鳥路(千坪)又眼鏡、野鳥スコープ、また、救護施設として、救護舎

(三百九十六坪)、水への鳥救護舎(百六十五坪)、獣類救護舎(六十六坪)を建てる。他野鳥の森の施設として、給餌台十二基、給水二基、巣箱二百個、巣ボケット二十個など設ける予定。計画を進めている獣林政課では鳥類で二十種、キジ、ヤマドリ、カワウ、スズメ、ホトトギス、ホオジロ、ムクドリ、ヒヨドリ、モズ、シジュウカラ、コカワ、ヒワなどで、獣類では、キツネ、タヌキ、カモシカ、テンなど十種が集まり、「鳥獣の楽園」になる。県では今春雪どけと同時に着工する予定で建設予算は一億千五百円程度が見込まれ、完成は四月十八日春となっており、五月二十四日は第二十七回全国野鳥保護の集いが予定されている。

このような立派な施設が完備されることにより、他町村からの観光も相当数動員されることになるが、町はじめ、商工会等では、本格的に観光資源開発と郷土玩具、民芸品などの開発を展開することになっている。

恋地スキー場の開設

スキーファンにとって望みのスキー場が、馬場目恋地に開設される事になった。すでに土地造成工事も終了、只今ロープウェイの工事中である。

このスキー場は、恋地部落の全面的な支援と町の協力でできたのであるが、場所としては、積雪が早く交通の便もよく近隣町村にはみられない格好のスキー場である。駐車場のスペースに十分あるので、スキーファンにとって何ものにもまさる新年の贈り物になりそうだ。

生産調整に伴う各種奨励金(国の関係分)

登録の金融機関に振込み

春以来、米生産調整のことについて悪条件をおしつけてご協力下さり厚くお礼申し上げます。去る、8月お盆前に休耕奨励金として、各自の生産調整数量に応じて、1キロ当68円のうち、40円分を概算払として、各自が登録している金融機関に振込みましたが、このたびその残り分(28円に相当する分)とそれに加算される寄託休耕、普通転作、恒久転換、永年作物植栽などの、国から支払われる奨励金を含めて12月23日各自が登録している、金融機関に支払われましたので、お知らせいたします。なお奨励金の内訳は次のとおりです。

| | | |
|---------------------|-----------|-------------|
| △国から支払われた分 | | |
| ・休耕奨励金 | 1 K 当68円 | 68,094,928円 |
| これに加算される分 | | |
| ・寄託休耕奨励金 | 10 a 当5千円 | 1,321,060円 |
| ・普通転作 | 10 a 当5千円 | 2,202,640円 |
| ・恒久転作 | 10 a 当5千円 | 21,610円 |
| ・永年作物 | 10 a 当1万円 | 848,480円 |
| 払われる分(一月中旬支払予定) | | |
| ・共同転作奨励金 | 10 a 当5千円 | 1,265,500円 |
| 町から支払われる分(一月中旬支払予定) | | |
| ・普通転作加算奨励金 | 10 a 当1千円 | 442,526円 |
| ・通年施行奨励金 | 10 a 当4万円 | 2,906,548円 |
| | 合計 | 77,103,292円 |



▲札幌冬季オリンピック

聖火リレー走者決る

▽聖火リレーのランナー

| | | |
|-------|----|-------|
| 五城目高校 | 二年 | 伊藤 正男 |
| 〃 | 二年 | 原田 幸枝 |
| 〃 | 二年 | 伊藤 千里 |
| 〃 | 二年 | 石川 幹子 |
| 〃 | 二年 | 岩井 正 |
| 〃 | 二年 | 杉沢 功子 |
| 〃 | 二年 | 伊藤 充恭 |
| 〃 | 二年 | 石川 豊 |
| 〃 | 二年 | 佐々木幸子 |
| 〃 | 二年 | 佐藤 孝二 |
| 〃 | 二年 | 佐藤 友子 |

分、大川ドライブインから一日市上丁までの間、次の選手達によってリレーされる。

農業者年金に加入しましょう!!

△ミニ解説▽ 1

長い間、農家のみなさんから要望されていた「農業者年金」が昨年一月一日から発足し、被保険者の受付中ですがまだよくわからない方もおられると思われるのでその概略を説明したいと思います。

○どんな人が加入できるか

農業者年金には、当然加入と任意加入とがあります。

①当然加入 経営面積が五十アール以上の経営者、国民年金に加入している人はこの年金に加入することができます。

②任意加入 ①次の人たちは任意加入ができます。

(1)経営面積が五十アール以下、三十アール以上あって、温室やビニールハウスをやった又は、その経営に投下する年間労働力が七〇〇時間以上であるような農業経営の経営者

長い間、農家のみなさんから要望されていた「農業者年金」が昨年一月一日から発足し、被保険者の受付中ですがまだよくわからない方もおられると思われるのでその概略を説明したいと思います。

○どんな年金がもらえるか

農業者年金には、昭和四十六年一月一日現在で五十五才をこえない人に限る。

①(五〇アール以上の農家の後継者)で一定の要件(引続き三年以上農業に従事してきたこと)をみたす者。

②(なお加入者は、昭和四十六年一月一日現在で五十五才をこえない人に限る。

③(死亡一時金) ④(脱退一時金) の四種類になります。

⑤(又年金額は国民の生活水準やその他の事情を考慮して改訂が行なわれます。年金は毎年、二月、五月、八月、十一月の四期にわけて支給されます。

⑥(年金はいつでもらえるか) ⑦(経営移譲年金額) ⑧(経営移譲年金額は、保険納付期間が二十年以上ある被保険者又は、被保険者であった者に對しては、被保険者を要件に) ⑨(六十才までに経営移譲をした場合は六十才から) ⑩(六十才から六十四才までの間に経営移譲したときはその時点から支給されます。

暮しの案内

共同募金や歳末たすけあいの 高額寄附者のお知らせ

先頭実施された赤い羽根共同募金と、歳末たすけあい運動における義援金に、一千円以上寄附された方をお知らせします。

一、共同募金 二千円以上
(敬称省略)

- 古川町 渡辺彦兵衛
- 一番町 品山元太郎、柳原金太郎
- 田町 川崎 正之
- 新郷町 菊地 卓弥、坂谷八十治
- 湯又又 沢田石広治
- 昭辰町 加賀谷力司
- 富田 笹尾 長
- 古川町 渡辺彦兵衛、渡辺誠之助
- 川原町 安東 誠
- 笹野町 金子松之助
- 大川四区 長谷川晃俊
- 昭辰町 加賀谷力司
- 一、特志寄附金
- 五城目町農協婦人部 一万円
- 仲町 小森 本店 五千円

●● 園 児 募 集 ●●

五城目幼稚園

五城目幼稚園では昭和四十七年の入園児を次の内容で募集しますので、希望者は願書の提出期日におくれないよう提出してください。

- 一、募集資格
 - 昭和四十八年四月、小学校入学適令者
 - 昭和四十二年四月二日(月)の間に生れた
 - 昭和四十二年四月二日(月)のもの
 - 五城目町に住所を有する幼児
- 二、願書用紙交付
 - 願書用紙は五城目幼稚園または五城目町教育委員会にて交付しますので該当事項に記入のうえ提出してください。
- 三、願書受付
 - 期間 一月二十一日(金)から
 - 一月三十一日(月)まで
- 提出先 五城目幼稚園

- 四、身体検査
- 二月十日(木)午後一時半から 五城目幼稚園で実施
- 五、入園許可発表 二月十八日(金)正午 五城目幼稚園

長町 渡辺誠之助 三千円
大川一区 伊藤春夫 二千円
昨年赤十字募金にしても、赤い羽根共同募金にしても、一部の町内会で目標額を下廻るところがあったという苦勞もありました。右のような高額寄附者の方や特志者のおかげで、満く達成することが出来た。

ここに改めて厚くお礼申し上げます。尚今年もよろしくお願ひ致します。

五城目町社会福祉協議会

工業統計調査、工業実態基本調査の実施についてのお願ひ

昭和四十六年工業統計調査第四回工業実態基本調査が十二月三十一日、同時に行なわれました。

この調査は製造事業所について生産のために使用された生産要素、生産活動の成果について調査し、製造業の実態を把握し、基本的資料を得ることを目的です。

十二月中に調査員が調査票を配布いたしました。申告者は一月十五日まで記入して調査員に提出願ひます。実態基本調査は指定された企業だけです。

年賀状のあとしまつを

年賀状であらたに郵便番号や新住所がわかったものは、この機会に住所録を整理して、正しいあて名を控えておくようにしてください。とくに新住所はそのままでも丁

ヤング登場

山登り

私達は、湖東登高会と言う登山会を作っています。計画や会則は一流並で会員は二十名おる。湖東登高会とは、湖東地区の若者達が集って作っている会で、一人一人が違ふ職場で皆なで声をかけ合ひ、忙し中から暇を見つけて登る会で、会員は二十才前後の男女で特に女性の会員が多くなる。



利 信 沢 金 地

八合目ふきんまで登ると一面に樹氷が見られる。木と言う木岩と言う岩がまるで、花、水鳥がサングのように、色々な物のように見えるのである。ようやう頂上まで登ると、ついにやったという征服感で、いっぱいである。あたりを見まわすと、北海道、太平洋、日本海、前に登ったことのある山々が見え、ほんとうに登って良かったという気持ちで、登る時の苦しみは忘れてしまう。

秋田県立衛生看護学院では次の要綱で生徒を募集します。

保健科 ①修業年限一カ年、応募資格、文部大臣又は厚生大臣の指定した看護学校又は養成所卒業生及び卒業見込の者で且高等学校卒業業者

看護科 ②三年課程、高校卒及び卒業見込の男子及び女子

二年課程 ③免許取得後三年以上業務に従事している准看護婦及び准看護士

必 高校卒の准看護婦及び准看護士 題原提出期間昭和四十七年一月十一日から一月三十一日までです。くわしいことは秋田市千秋久保田町六ノ一〇、秋田県立衛生看護学院におたすね下さい。

山のおふもとまではほとんど自動車による。自動車がいつ故障しても、私がいるからと言ふことで皆が安心して出発する。今まで登った山は数多くありますが、特に私のいんしように残っている山は、八甲田山である。

ある土曜日の午後、車三台で出かけて、八甲田山の登り口ふきんに御飯、朝食をして、まきを拾い御飯をたき朝食をしておにぎりを作つて、めざす頂上へ出発。約一時間位登ると足がだるくなりとも皆にひきかかれないような気がして、ひきかかれない気がする。皆は平気な顔をして登っているように見えてくる。女性でさえ登っているのに、男の私がへこたれて声も出せまいと思つて、歯をくいしばつて登る。苦しい自分との戦いであった。

八合目ふきんまで登ると一面に樹氷が見られる。木と言う木岩と言う岩がまるで、花、水鳥がサングのように、色々な物のように見えるのである。ようやう頂上まで登ると、ついにやったという征服感で、いっぱいである。あたりを見まわすと、北海道、太平洋、日本海、前に登ったことのある山々が見え、ほんとうに登って良かったという気持ちで、登る時の苦しみは忘れてしまう。

軽く腹ごしらえをして下山する。車の所までたどりつき、ようやくゆつくりできるの車エラから一台の車のエンジンがかからないのである。あつち、こつちいじつたらエンジンがかかり出発した。一時間位走ると、今度は、車の後のスプリングが折れ、後がガタンと下がり走れなくなつた。それをなんとか乗れるようかたに直すに約一時間くらいかつた。直したといつても十分ではない。ようやく走れるようになって家に着いたのは午後九時過ぎであった。苦しい一日で、楽しかった。

あった。なんら勉学でない私は、色々な山の想ひ出が常に話題となつて明日へのフアートを燃やして、一日一日を過ごしている。